

米軍施設である「池子住宅地区及び海軍補助施設(横浜市域)の飛び地」 で防災訓練を実施します

米軍施設である「池子住宅地区及び海軍補助施設(横浜市域)の飛び地」は、未だ返還に至っていませんが、この地域の広域避難場所として指定されています。

いつ起こるかわからない大地震時の火災などの災害に備えるため、昨年度に引き続き、地元町内会連合会とともに防災訓練を実施します。

今回、より多くの周辺住民の方々が参加し、規模を拡大して防災訓練を実施します。

1 日時

令和5年11月18日(土) 午前9時30分から12時00分まで(荒天中止)

2 会場

池子住宅地区及び海軍補助施設(横浜市域)の飛び地(金沢区六浦町2167番地先ほか)
(京浜急行逗子線 六浦駅から徒歩5分、裏面の会場位置図をご参照ください。)

3 訓練想定

- ・自治会町内会長から区役所への開錠依頼、米海軍による開錠までの手順確認
- ・近隣の住民が広域避難場所に参集
- ・防災資機材(テント、発電機等)の組み立て、使用方法の確認

4 参加予定者 (合計約96名)

近隣の自治会町内会	約80名
横浜市職員(金沢区役所、政策局)	11名
南関東防衛局、米海軍	5名

5 主催

金沢区六浦西地区町内会連合会

6 協力

横浜市政策局基地対策課
金沢区区政推進課



※池子住宅地区及び海軍補助施設(横浜市域)の飛び地

平成16年の日米合同委員会において、返還方針が合意されていますが、未だ返還に至っていません。

また、この地域の広域避難場所として指定されていますが、米軍施設であり、現状はフェンスで囲われ、入口が施錠されているなど、発災時に速やかな利用ができない状況となっています。

【裏面あり】

< 会場位置図 > ※最寄り駅：京浜急行逗子線 六浦駅（会場まで徒歩5分）



<取材について>

取材を希望される場合は11月17日（金）午後5時までにお問合せ先まで御連絡のうえ、当日は会場へ直接お越しください。

※会場には駐車場がございませんので公共交通機関又は近隣の有料駐車場を御利用ください。

<参考> 昨年度（令和4年11月）訓練の状況



【参加者】28名（近隣の自治会町内会12名、横浜市職員、南関東防衛局、米海軍 計16名）
 ※新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、小人数での実施

【訓練内容】

- ・金沢区役所防災担当より防災について講話
- ・自治会町内会長から区役所への開錠依頼、米海軍による開錠までの手順確認
- ・飛び地内での自治会町内会ごとの使用エリア等の確認

お問合せ先

（米軍施設に関すること）政策局基地対策課担当課長	六渡 淳一	Tel 045-671-2060
（防災訓練に関すること）金沢区区政推進課長	大屋 正信	Tel 045-788-7720